

【準2級・解説】

リスニング

PARTE I (N1 – N4)

N 1 b

【正答率】84.5%

F: Caspita! È nuovo?

M: Sì. Ti piace? È il regalo dei miei per la laurea.

F: Che bello! È sottile e anche molto leggero... Il mio è più pesante.

M: Così finalmente potremo chiamarci senza che cada la linea ogni cinque minuti! E fa anche delle foto eccezionali, sai? Vuoi vedere?

F: Sì, dai, facciamoci un selfie!

【訳】(女)すごい！新しいの？(男)うん。君の好みかい？僕の両親からの大学卒業祝いなんだ。(女)なんて素敵なのかしら！薄いし、それにとっても軽いし……。私のはもっと重いわ。(男)これでやっと僕達、5分ごとに回線が切れることなく、電話をかけ合えるよ！それに見事な写真が撮れるんだよ？見たい？(女)ええ、ほら、自撮りしましょうよ！

N 2 c

【正答率】84.5%

M: Che c'è, signora? Mi dica.

F: Ho perso mio figlio... Mi può aiutare?

M: Certo, signora, stia calma. Quanti anni ha il bambino?

F: Quattro.

M: E com'è vestito? Che cosa indossa?

F: Una maglia a righe col colletto e le maniche lunghe, pantaloncini corti, blu... E dovrebbe avere con sé un aeroplanino giocattolo.

M: Va bene, signora. Faccio subito un annuncio e vedrà che lo troviamo.

【訳】(男)どうされました？おっしゃってください。(女)私の息子を見失ったんです……。助けていただけます？(男)もちろんです、落ち着いてください。坊っちゃんは何歳です？(女)4歳です。(男)それで、どんな服装です

か？ 何を着ています？(女)襟つきでストライプの長袖セーターと、丈の短い青の半ズボン……。それからおもちゃの飛行機を手を持っているはずですが。(男)分かりました。すぐにアナウンスを流します。今に我々は坊っちゃんを見つけますよ。

PARTE IV (N13 – N16)

N 13 b

【正答率】90.0%

F1: Scusi, questa gonna nera, l'avete anche in altri colori?

F2: Che taglia porta?

F1: La M.

F2: Beh, dovrei averla verde, rosa... Se vuole vado a vedere in magazzino.

F1: Se ci fosse grigia...

F2: Eh, no, purtroppo quelle grigie le abbiamo terminate. Ma se ripassa tra qualche giorno gliela posso ordinare.

F1: Ah, no, mi serve subito, per questo fine settimana. Vuol dire che prendo questa.

F2: Nera, taglia M.

F1: Sì, grazie.

F2: Gliela porto subito.

【訳】(女 1) すみません、この黒のスカートは、他の色もありますか？
(女 2) サイズはどれをお召しですか？(女 1) M です。(女 2) そうですね、緑と、ピンクはあるはずですが……。ご希望なら、倉庫に見に行ってみます。(女 1) グレーがありましたら……。 (女 2) ああ、いえ、あいにくですがグレーのは売り切れました。ですが数日後にまたお寄りくださるなら、お客様用にそれを発注できます。(女 1) ああ、いえ、私にはすぐ必要なんです、この週末に。ということでこれにします。(女 2) 黒の、M サイズですね。(女 1) ええ、ありがとう。(女 2) すぐにお持ちします。

この客は:

- a) グレーのスカートを買う
- b) 黒のスカートを買う
- c) 数日後にまた寄る

N 14 b

【正答率】84.5%

F: Finalmente ieri sono andata a vedere l'ultimo film di Giorgio Lupi.

M: Ah, Giorgio Lupi...

F: Ce l'hai presente, vero?

M: Sì, se non sbaglio è un regista che fa thriller, polizieschi...

F: Ma no, figurati! I suoi film raccontano di amori, gelosie, passioni... Pensa che lo chiamano "il principe della commedia romantica"... Ah..., ho capito! Tu ti sbagli con Volpi! Sergio Volpi!

M: Ah, ecco, sì... Che sciocco! Lupi, Volpi... tutti e due nomi di animali... Mi sono sbagliato.

【訳】(女) 私やっと昨日、ジョルジョ・ルーピの最新映画を見に行ったわ。
(男) へえ、ジョルジョ・ルーピ……。 (女) 知っているでしょう? (男) うん、もし僕の思い違いでなければ、スリラーや刑事物を撮る監督だね……。 (女) 違うわよ、全然! 彼の映画は愛や、嫉妬や、情熱を物語るのよ……。 「ロマンチック・コメディの王子」と呼ばれているんだから……。 ああ……。 わかった! あなたはヴォルピと間違えているんでしょう! セルジョ・ヴォルピと! (男) ああ、そうだ、うん……。 馬鹿だなあ! ルーピ(オオカミ)、ヴォルピ(キツネ)……。 両方とも動物の名前で……。 間違えちゃったよ。

女性が昨日見たのは:

- a) 刑事物の映画
- b) ロマンチックな映画
- c) ドキュメンタリー映画

N 15 b

【正答率】56.6%

M1: Si protrarrà fino a martedì lo sciopero di Trenitalia. Tutti i treni, ad eccezione delle Frece e degli Eurostar, resteranno fermi. Ricordiamo che per ovviare ai disagi è a disposizione dei pendolari un servizio sostitutivo gratuito di autobus. Per informazioni, visitare il sito trenitalia.it o chiamare l'800...

F: Hai sentito? C'è sciopero anche oggi! Tu come farai?

M2: Ma, guarda, restare a casa non posso. Se faccio un'altra assenza rischio il posto.

F: Però, hai sentito, c'è un servizio di autobus.

M2: Sì, meno male. Però devo uscire subito o non arriverò in tempo.
C'è traffico.

【訳】(男 1)トレニタリアのストライキは火曜日まで続く予定です。「フレッチャ」と「ユーロスター」を除く全列車が停まったままとなるでしょう。不便を回避するため、バスの無料代替便が通勤客の利用に供されることをあらためてお伝えします。詳しくは trenitalia.it のホームページを参照するか、または電話で 800...(女)聞いた? 今日もストライキがあるわ! あなたはどうするの?(男 2)うん、あのね、家にとどまることはできないよ。もしまた欠勤したら、失職する恐れがある。(女)でも、聞いたでしょう、バス便があるわ。(男 2)うん、助かったよ。でもすぐに出かけないと、間に合うように着かないだろう。道は渋滞しているし。

男性は今日:

- a) 列車で仕事に行くつもりだ
- b) バスで仕事に行くつもりだ
- c) 仕事に行かないつもりだ

N 16 c

【正答率】76.7%

M: Pronto, buongiorno, volevo prendere un appuntamento per oggi pomeriggio. Ho una carie.

F: Mi dispiace, purtroppo oggi le prenotazioni sono al completo.

M: Ah... Non c'è proprio modo, eh?

F: Il dente le fa molto male?

M: Non troppo, ma da domani devo partire per lavoro e... ho paura che poi mi faccia male in viaggio.

F: Senta, lei provi a venire comunque. Cercherò di inserirla tra un paziente e l'altro, ma le dico subito che ci sarà da aspettare parecchio... Dobbiamo dare la precedenza a chi ha prenotato.

M: Certo, capisco. Grazie mille, davvero.

【訳】(男)もしもし、こんにちは。今日の午後の予約を取りたいのですが。虫歯があるんです。(女)恐れ入ります、あいにく今日は予約は一杯です。(男)ああ……全くどうにもならないんですね?(女)歯はひどく痛みます

か？(男)それほどでもないんですが、私は明日から出張に出なくてはならなくて……その後旅先で痛まないかと心配なんです。(女)あのですね、とにかくいらしてみてください。患者さんと患者さんの間にあなたをはさみこむよう努力します。でも今から申しておきますが、かなりお待ちいただくこととなります……。私どもは、予約された方を優先しなくてはなりませんから。(男)もちろんです、わかります。本当にありがとうございます。

男性は今日：

- a) 歯医者に行けないだろう
- b) 歯が猛烈に痛む
- c) 歯医者に行くが、待たなくてはならないだろう

PARTE V (N17 – N22)

Primo ascolto (N17 – N19)

F: Stasera vado all'opera! A vedere il Don Giovanni!

M: Tu, Francesca?! Non sapevo che ti piacesse l'opera. Non finisci mai di stupirmi.

F: In realtà è una novità assoluta anche per me, ma ho un biglietto che mi ha regalato niente di meno che... il tenore in persona!

M: Davvero?

F: Sì, Fabio, ci siamo conosciuti sul volo di ritorno da Londra, eravamo seduti accanto. Abbiamo fatto amicizia e chiacchierato per tutto il tempo. Quando siamo atterrati, lui aveva un autista che l'aspettava all'aeroporto e, pensa, ha offerto un passaggio anche a me.

M: Però! Che fortuna!

F: Sì. Adesso, però, devo leggere qualcosa sulla storia, se no non ci capirò niente. Tu ne sai qualcosa?

M: Non contare su di me. Mi dispiace, ma del Don Giovanni e dell'opera in genere ne so quanto te.

【訳】(女)私、今晚オペラに行くの！「ドン・ジョヴァンニ」を観に！(男)フラ

ンチェスカ、君が?! 君がオペラが好きだとは知らなかった。君にはいつも驚かされるよ。(女)実は私にとっても全く初めてなのよ。でも私、プレゼントされた切符があるの……なんとテノール本人から!(男)本当?(女)そうなのよ、ファビオ。私達、ロンドンからの帰りの便で知り合ったの。私達、隣同士に座っていたのよ。私達は仲良くなつてずっとお喋りしたわ。着陸した時、彼には空港で彼を待っていた運転手がいて、考えてもみて、彼は私も同乗させてくれたの。(男)それはそれは! すごい幸運だ!(女)ええ。でも今度は私、物語について何か読まなくちゃね。でないと何も分からないでしょうから。あなたはそれについて何か知っている?(男)僕を当てにしないでよ。あいにくだけど、僕は「ドン・ジョヴァンニ」のこともオペラ全般のことも、君同様に知らないんだ。

N17 b 【正答率】29.2%

【訳】フランチェスカはロンドンで一人のテノール歌手と知り合った

N18 a 【正答率】56.2%

【訳】彼女はオペラを一度も観に行つたことがない

N19 b 【正答率】80.8%

【訳】ファビオは「ドン・ジョヴァンニ」をよく知っている

Secondo ascolto (N20 – N22)

F: Le previsioni meteo per il prossimo mercoledì, 25 aprile, sono molto ottimistiche. Si prevede infatti una giornata di sole su tutta la penisola, perfetta per i picnic all'aperto, le gite fuori porta e persino per un primo bagno al mare, con temperature molto superiori alle medie stagionali, soprattutto al Nord Italia. Per il 1° maggio, invece, c'è da aspettarsi cieli coperti e acquazzoni improvvisi, causati da una perturbazione temporalesca in arrivo, che farà sentire i suoi effetti già a partire da domenica 29 aprile. Ma vediamo ora nel dettaglio tutte le informazioni meteo per il ponte del 25, a partire dalle temperature massime...

【訳】(女)次の水曜日、4月25日の天気予報は大変楽観的です。実際、半島全体で晴れの日が予想されており、戸外でのピクニック、郊外への遠足、あげくは海での初泳ぎに理想的ですし、気温はこの季節の平均気温をはるかに、特に北イタリアで上回ると予想されています。それにひきかえ、5月1日には、嵐を含んだ低気圧が近づいてくる影響で曇り空とにわか雨が予想されており、その影響が早くも4月29日の日曜日から感じられそうです。ですが今は25日の連休の天候に関する全情報を詳しく見ましょう、まず最高気温は……。

N20 b **【正答率】57.1%**

【訳】4月25日には天気は北部でのみ良さそうです

N21 a **【正答率】75.8%**

【訳】天気は4月29日以降下り坂となりそうです

N22 b **【正答率】60.3%**

【訳】5月1日からは晴天が戻りそうです

N 37/38

【訳】ここから、とても美しい景色を眺めることができます。

N 37 c

【正答率】88.6%

【解説】他動詞 ammirare「～を眺める、鑑賞する」が、3 人称単数の直接補語 paesaggio「景色」を伴っています。空欄に受動の si を入れると、「景色が眺められる」という受動態の文になり、文意が通るので、c)が正解です。なお、si を用いた受動態は、〈essere または venire + 過去分詞〉の受動態と違って、動作主を示さず、一般的な事柄を表します。受動の si は、非人称の si「人は～する」に通じるものですので、訳は「(人は)景色を眺める」というように能動態にしました。

N 38 c

【正答率】64.8%

【解説】絶対最上級の benissimo と bellissimo は、程度がこの上ないことを表すので、程度を強める副詞 molto「とても」と一緒に使えません。副詞 bene「よく、十分に」を空欄に入れると、動詞 può ammirare を修飾すると解釈できますが、不定冠詞が付いた名詞 un paesaggio「ある一つの景色」を「とてもよく眺めることができる」というのは、意味的に不自然です。形容詞 bello「美しい」を空欄に入れると、名詞 paesaggio を修飾して「とても美しい景色」となり、それを「眺めることができる」というのは、意味的に自然です。したがって、c)が正解です。

N 39/40

【訳】新聞によると、あの女優は事故によって死んだらしいですが、実は殺されたようです。

N 39 b

【正答率】43.4%

【解説】「～によると、～の意見では」を意味する〈secondo + 〉と共に、報道や伝聞にもとづく不確かなことを述べるときは、動詞の条件法を用います。したがって、b) sarebbe が正解です。

N 40 d

【正答率】65.3%

【解説】主節で *pare*「～のようだ」という非人称的な表現が使われており、*che* 以下の従属節の内容は不確実なことなので、動詞は接続法を用います。基準となる主節の現在の時点に対して、従属節の内容は以前のことであり、また完結した出来事ですので、時制は過去が適切です。したがって、接続法過去の受動態 *sia stata uccisa* となる、d)が正解です。

N 41/42/43

【訳】お願いします、お嬢さん、この前の時のように、お客さんを待たせないでください。できれば私は、私たちのサービスに関する苦情を、また受け取りたくはないのです。

N 41 d

【正答率】41.1%

【解説】聞き手に対する *signorina*「お嬢さん」という呼びかけから、敬称の *lei* を使って話していると分かります。使役動詞 *fare*「～させる」を *lei* に対する命令法にすると、文意が通るので、d) *faccia* が正解です。

N 42 c

【正答率】45.7%

【解説】「この前の時、前回」を意味する *l'ultima volta* の前に、*come*「～のように、～と同じように」を補うと、文意が通ります。よって、c)が正解です。

N 43 a

【正答率】78.1%

【解説】*volere* は「～したい」を意味する補助動詞として、後に動詞の不定詞を伴うことができます。不定詞の *ricevere*「受け取る」を空欄に入れると、文意が通るので、a)が正解です。なお、*volere* は「～を願う」という意味の他動詞として、後に *che* 節を伴うことができますが、主節と従属節の主語が同じときは、通常、〈補助動詞＋動詞の不定詞〉の文型にします。また、*volere* のような願望を表す動詞の条件法が主節で使われているとき、従属節では、その内容が主節と同時または以後のことならば接続法半過去を、以前のことならば接続法大過去を使います。

PARTE II (N 44 – N 52)

N 44 b

【正答率】65.8%

【訳】3月8日には、イタリアでは女性にミモザの花束を贈ります。【解説】文脈に合うのは、「束」を意味するmazzoです。よって、b)が正解です。

N 45 a

【正答率】54.8%

【訳】私は文法をかなり良く知っていますが、私の語彙はまだ限られています。【解説】文脈に合うのは、「限られた、少ない、乏しい」を意味するlimitato。a)が正解です。

N 46 c

【正答率】66.2%

【訳】もしも君が嘘を言うならば、君は信頼できない人です。【解説】a)「(真実らしくないので)信じられない」、b)「起こりそうにない、あり得そうにない」、c)「(誠実ではないので)信じられない、信頼できない」、d)「(不快なので)聞いてもらえない」のうち、文脈から判断して、c)が正解となります。

N 47 b

【正答率】48.9%

【訳】何という空腹でしょう！ 私は本当に軽食をとりたいです。【解説】文脈に合うのは、「軽食、間食」を意味するspuntino。よって、b)が正解です。

N 48 b

【正答率】69.9%

【訳】この前の戦争中に、この町は空襲によって破壊されました。【解説】助動詞essereの遠過去3人称単数fuの後に、他動詞distruggere「破壊する」の過去分詞distruttoを置くと受動態になり、文脈に合います。よって、b)が正解です。

【訳】どうしてそれが起こるのかを科学的に証明するのは今なおおよそ簡単ではないが、楽器を演奏するのを習うことはいくつかの能力、とりわけ言語能力の発達を助けるというのが、多くの研究者の見解である。

北京の北京師範大学とボストンのマサチューセッツ工科大学の神経科学者たちのグループは、4～5歳の中国人の子供74人を対象にしたある調査で、音楽の効果を研究する試みを行った。中国語が選ばれたのは、そこにおいては抑揚が単語の意味をすっかり変えることができ、音楽同様に本質的だというのも理由の一つだ。研究は子供達を無作為に3つのグループに分けて構成された。すなわち最初のグループはきちんと幼稚園に通うのに加え、ピアノのレッスンを週3回、6か月受けた。2番目のグループは同じだけの時間、読み方を習うレッスンに出た。3番目は、何ら特別な付加活動もなしに、学園のカリキュラムに従って普通に幼稚園に通った。6か月後、研究者達は言語、記憶力、知能指数(IQ)に関するいくつかのテストを74人の子供全員に行った。最も顕著な効果はまさに言語に対するものであった。すなわち、普通に幼稚園に通っていただけの子供達に比較して、ピアノまたは読み方のレッスンを受けた子供達は、単語の認識において際立った能力を示したし、彼らのうち格段に優秀だったのは、音楽を学んでいた子供達だった。

その後脳モニタリングは、単語の声調の識別能力が、これらの豆音楽家達において、実際に増大していたことを裏づけた。

したがって、この研究は、楽器を習うことが、声調を識別する能力をも単語を認識する能力をも向上させることができることを示すように思われる。その一方で、知能全般や注意力、また記憶力に関しては、とりたてて向上は見られない。

これらの結果は学校や教育にとって有益な指標を与えてくれる。すなわち、子供達に従事させる活動を定める際に、音楽は確かに申し分ない選択である。豆ソリストを養成するためというよりは、まさに彼らの言語の発達を助けるために。

(www.focus.it (『フォーカス』2018年7月7日号掲載
キアラ・パルメリーニ著『音楽はいかに言語の助けになるか』に加筆)

N 53 a 【正答率】38.4%
【訳】音楽の勉強がどのように言語に好ましく影響するかを実証するのは簡単ではない

N 54 b 【正答率】69.9%
【訳】研究者達によれば、中国語は、声調があるために、最も難解な言語だ

N 55 b 【正答率】73.5%
【訳】第 2 グループの子供達は、ピアノを学ぶのに加えて、幼稚園にも通った

N 56 b 【正答率】53.9%
【訳】読み方の講習を受けた子供達は、単語の識別において最優秀になった

N 57 b 【正答率】40.2%
【訳】総体的に、音楽を勉強した子供達は、他の子供達よりさらに知能が高くなった

N 58 b 【正答率】82.6%
【訳】学校は新しい音楽家たちの育成に、幼稚園の頃から配慮すべきかもしれない

N 59 a 【正答率】90.0%
【訳】音楽の勉強が推奨されるのはとりわけ、子供達における言語の発達を助けるからだ